

🐾 生活を守る 🐾

生活する中で、人と犬と一緒に暮らすためには注意しなければならないことがたくさんあります。犬が危険な目に合わないよう防ぐことも犬の飼い主の責任ですし、同様に犬も多くを学ばなければなりません。

取材協力、情報提供：

Perth Training & Obedience Dog Club Inc

Perth Training & Obedience Dog Club Inc が開催している犬へのしつけなどの基礎訓練を教える「Obedience クラス」を見学させてもらい、お話を伺いました。

Q なぜ犬に訓練が必要だと考えますか？

A 私たち人間も振舞いや行儀を習うように、犬にも必要となります。家で、そして外に出て、どのように人や犬と接し、行動するかを学ばせることで、飼い主にとって犬との生活がより幸せなものとなるからです。もし犬が家族の一員ならば、家族でのルールを守らせるのは当然のことで、とてもシンプルなことです。また、犬もそれぞれ持っている性格や犬種ごとの性質などが違うので、飼い主やその家族との相性の良さを判断してから飼い始めることも大事です。

Q 犬に最低限覚えさせたい項目はなんですか？

A 10 個前後あると思いますが、例えば、犬を座った姿勢にする『Sit』、噛んでいるものを離させる『Drop』、散歩などでリードを張らずに一緒に歩行し、落ちているものなどに注意を向けさせず、気にするの『Leave it』、検査や大会の時に人に触られても動かないようにする『Stand for Examination』、遠くからでも人の指示に従うようにする『Distance Control』などです。特に『Distance Control』はとても重要で、人から離れ、危険な場所に行きそうなときでもそれを止めることができます。



Perth Training & Obedience Dog Club Inc

Chairman

Denise Mousley

デニス マウスリー さん

Perth Training & Obedience Dog Club Inc の会長でもあり、認定トレーナーで、認定ブリーダーでもある。



同クラブのトレーナー、Katrina Kettley さん。犬の Lacey に訓練をしている様子。Katrina さんの投げたおもちゃを取りに行き、「Drop」の指示が出るまでおもちゃをくわえて待っている Lacey。

Q 犬に訓練をするとき、特に気をつけていることは何ですか？

A 訓練をするということが、犬にとってネガティブなイメージに捉えられないようにすることが大事です。訓練をすることは楽しくて、指示通りに動けば良いことが待っているということを犬に教えます。指示通りにできたときにはしっかりと褒めてあげ、犬のおやつなどのご褒美をあげたりします。もし、指示に従わなかった場合も怒ったり、叩いたりしてしまうとネガティブなイメージを犬に与えてしまうので、指示通りにできた時だけ褒めてあげるということを気をつけています。